

令和4年度 基礎技術講習会 (遠隔操作式バックホウ)

今年も始まりました～

東北土木技術人材育成協議会では、災害協定業者を対象とした、遠隔操作式の建設機械に対応できる操縦者の育成を図るため、「基礎技術講習会(遠隔操作式バックホウ)」を今年度も開催します。

今回の講習会では東北地方整備局に初めて導入された簡易遠隔操縦装置(ロボQS)などを使用して、離れた場所からリモコンで掘削作業等の操作を行います。



ロボQSとは?

既存のバックホウを改造せずに、遠隔操縦が可能となる装置です。遠隔操縦が可能となることで、土砂崩落など作業員が立ち入れない危険な現場において、作業員の安全を確保しながら離れた場所から応急復旧作業を行うことができます。



ロボQS搭載後の運転席

土砂掘削作業



目視による
遠隔操作

リモコン

大型土のう設置作業



目視による
遠隔操作

はじ
把持装置



ロボQSを使用して
土砂掘削作業を行います。

モニターによる
遠隔操作



大型土のう専用の
把持装置を使用して、
大型土のうの設置作
業を行います。

モニターによる
遠隔操作

開催日程

全6回

- ・10月14日(金):山形県内建設業者
- ・10月17日(月):福島県内建設業者
- ・10月18日(火):青森県内建設業者
- ・10月21日(金):岩手県内建設業者
- ・10月31日(月):秋田県内建設業者
- ・11月9日(水):宮城県内建設業者